

令和3年度

高齢者が安心して暮らせるまちづくり ～よりよい地域包括ケアシステムを目指して～

高齢者人口がピークを迎える2040年を見据え、自治体には地域の実情にあった包括的なサポートの仕組みの構築として、「住まい・医療・介護・予防・生活支援」が一体的に提供されるよう、充実を図っていくことが期待されています。

この研修では、地域全体で高齢者が安心して暮らすための仕組みをどのように構築していくか、講義や事例を通じて学ぶとともに、本質的な地域課題の見つけ方や具体的な解決策について議論し、それぞれの地域にとってのよりよい地域包括ケアシステムの構築について考えます。

開催要領

日 程

令和3年9月14日(火)～9月16日(木)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

地域包括ケアに係る業務経験が(原則として1年以上)ある市区町村等の職員
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年7月28日(水)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等ございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

9月

14日(火)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 超高齢社会にむけて、高齢者が安心して暮らせるまちづくり

東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター 客員研究員 辻 哲夫 氏
老いても住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けられる地域包括ケアのまちづくりの構築のために、市町村が今何をすべきかについてお話しいただきます。

15:50~17:00

情報交換会

講義内容のふりかえりをした後、受講者の自治体での地域包括ケアに関する取組や、地域課題を共有し、情報交換を行います。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:00

演習導入

藤田医科大学地域包括ケア中核センター 都築 晃 氏

演習の目的や最終目標を共有し、理解を深めます。

10:10~12:00

事例紹介

コーディネーター 藤田医科大学地域包括ケア中核センター 都築 晃 氏

兵庫県洲本市の取組

兵庫県洲本市介護福祉課 理学療法士兼生活支援コーディネーター 畑山 浩志 氏
地域課題への向き合い方や課題整理の方法、考え方についてお話しいただき、洲本市が地域の本質的な課題を見つけるために取り組まれた事例についてご紹介いただきます。

和歌山県紀の川市の取組

満20歳の介護保険。総合事業でこれからも持続可能な制度へ。

和歌山県紀の川市高齢介護課 副主任 田村 隆明 氏

ここ最近のコロナ禍においても、時間をかけて関係づくりをしてきた市民、専門職、民間事業者等とともに乗り越えようとされている紀の川市。今回は平成21年から介護予防を推進してきた事務屋の奮闘記として、事例を中心に話しいただきます。

13:00~17:00

演習 グループ討議

藤田医科大学地域包括ケア中核センター 都築 晃 氏

グループに分かれ、地域全体で高齢者が安心して暮らすための仕組みづくりについて議論します。それぞれの自治体が持っている地域の現状から、本質的な課題をあぶり出し、具体的な解決策への方向性や考え方について、実践的に学びます。

9:25~14:10

演習 発表・講評・まとめ

藤田医科大学地域包括ケア中核センター 都築 晃 氏

前日の演習の成果を発表いただき、全体で共有します。また発表に対して講師からコメントをいただき、3日間のまとめを行います。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和3年

9月

16日(木)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。